

山元議委発 25 号
令和 7 年 6 月 12 日

山元町議会議長 菊 地 康 彦 殿

総務民生常任委員会
委員長 渡 邊 千恵美

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を下記のとおり終了したので報告します。

記

1 調査事項

公共交通事業について 4 月 22 日

2 調査結果

町民バス利用状況の推移や町民バス実証運行開始に伴う寄せられた意見等及び地域公共交通利便増進計画策定資料により、説明を受け状況を調査した。

意見

- (1) 町民バス利用者数は、コロナ禍以降、安定した推移が続いており、利用者の意見・要望を尊重するとともに、さらなる宣伝を行い利用拡大に努めるべきである。
- (2) 実証運行開始後の意見として、障がい者の定期運行型バス料金、運行便の増便や J R との接続改善等の要望が見られた。コスト面と町民の利便性向上及び町外からの通勤者利用の確保のバランスを考慮しつつ、今後の改善を検討すべきである。
- (3) 町民バス新運行計画では、運行日を月曜日から金曜日としているが、利用者の利便性を考慮し、土・日・祝日の運行も検討すべきである。
- (4) 地域公共交通利用推進運行計画策定は、公共交通会議の意見を反映し、効率的な運行及び交通弱者に配慮した計画を進めるべきである。

以 上